

# 挨拶

# Greetings

## 第8回AIU祭を迎えるにあたって



「八」という漢数字は書くと下のほうが広がることから「末広がり」を意味し、日本では幸運とされ、また特に古代日本においては聖なる数とされていました。2004年に国際教養大学が開学してから今日まで「末広がり」に発展して第「八」回目のAIU祭を迎えることができましたことを学長として嬉しく思っております。

本学では「国際教養 (International Liberal Arts)」という21世紀型の新しいコンセプトのもとで、学生諸君が本当によく学び、着実に成長しており、学長としてこれほどの喜びはありません。日本人学生・留学生諸君が、日々の厳しい日課を離れて、思いっきり羽を伸ばし、各自の個性を発揮して、お友達や家族の方々、教職員、地域の皆さん、そして秋田市民や県民の皆様とともに第8回AIU祭を盛り上げ、楽しく実り多いAIU祭となりますことを期待しております。また、今回のAIU祭が本学の目指す国際貢献と地域貢献の一環になることを強く願っています。

最後に、本学を代表して、本年もAIU祭にご協力いただいた地元の皆様に厚くお礼申し上げます。

2011年秋 学長 中嶋 嶺雄

# 3 Philosophies of AIU Festival 2011



私たちはAIU祭は国際教養大学の学生の活動の成果を発表する場だと考えています。

しかしながら、大学の本来の意義である学問に関してや、国際教養大学の大きな特徴である文化的多様性に関しては、十分に発信しきれていないとは言えませんでした。

そこで、今年度のAIU祭では、「Academic（学問）」「Culture（文化）」「Entertainment（楽しさ）」をAIU祭の3大構成要素として定め、それぞれを十分に発信できるように準備を進めてきました。

ご来場の皆様には、祭りそのものの楽しさのみならず、新しい知識や新しい文化など様々な世界と「ハチあわせ」していただき、AIU祭を満喫していただければ幸いです。

AIU祭実行委員長 任 喜史